

のにけた

のをめざす()

2024(6)7のをけたの、930にしたび「のにけた」における、これまでののをに・するとともに、の
かつなにけ、のとおり、のびの、につくにするのにけたなに、スピードをって、をく
し、りまれるよう、いたします。

1 につくてのにするの

「につくをけにするのにする」のから1がするも、につくのは1560(11)にとどまり、かつ、
もをうごとにしていきます。

はしており、てのにのとをけるために、あらゆるをじることは、まさにのです。

てのにをきけための・の(に・のにするのやへのの)、・のさらなる、へのアプローチやなのな
ど、あらゆるを、あげてで、やかに、されるようめします。

2 びにするのにむけたの

が、とじちをりさないよう、びにするをするとともに、のにかかわらずをみてる
かかについて、またのについてらできる、さらにはがげる、てのがやのによってけ
てられることなく、がされるをすべく、ののにをくされるようめします。

1 のびのにけた

をはじめ、なのののためのをし、すること

2 のにむけたびのの

につくのをり、のがされるをするため、のりをめ、・のをし、りむこと。に、のとして、のにをす
ること。にするやのないのにけたのなフォローアップをうとともに、・・・のもまえ、
やをさらにすること。

そののでされたにつき、において、の、にけて、にをねること

3 、のための・へのな

とじちをりさないための・()に、なを、になをうこと